



平成 27 年 2 月 27 日

各 位

株 式 会 社 ジ ー テ ク ト  
代 表 取 締 役 社 長 菊 池 俊 嗣  
(コード番号：5970 東証一部)  
問 い 合 わ せ 先  
取 締 役 吉 沢 勲  
事 業 管 理 本 部 長  
T E L 048-646-3400

### 複数社外取締役制度導入のお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社2人目となる社外取締役候補者を決定いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 複数社外取締役制度の導入

当社は、コーポレート・ガバナンスの向上を目的として、2013年6月より社外取締役を導入し、独立した専門的な視点を通して、適切な意思決定・経営監督を実現し、経営の健全性・透明性の向上を図ってまいりました。

東証一部上場企業としてのガバナンス、投資家への説明責任等の社会的責任を踏まえ、収益力・資本効率等の改善を図るためには、独立役員要件を満たす社外取締役を複数名設置することが必要であると判断し、このたび、本年定時株主総会において社外取締役を1名追加し、社外取締役を2名とする新体制案を決定しました。

社外取締役に対しては、独立した立場から、少数株主をはじめとするステークホルダーの意見を適切に反映し、取締役会の重要な決定を通じた経営の監督や会社と経営陣・支配株主等との利益相反の監督をする役割のみならず、経営の方針や経営改善について、自らの知見に基づき、会社の持続的な成長を促し、中長期的な企業価値の向上に寄与する積極的な役割を果たすことを当社は期待しています。

新たに社外取締役候補者に決定した利根 忠博氏は、経営者並びに他社での社外監査役としての幅広い見識、豊富な経験を有しており、経営者の視点で当社の経営全般についてその経験と見識を活かしていただける人材であると期待し、社外取締役として選任をお願いするものであります。

また、社外取締役として重任される予定の大胡 誠氏は、国際取引及び企業法を専門とする弁護士であり、他社での社外監査役としての幅広い見識、豊富な経験を有しており、法律家の視点で海外展開を積極的に行っている当社の企業経営の透明性を高めるため、客観的視点から監督を行える人材であると期待し、社外取締役として選任をお願いしております。

##### 2. 複数社外取締役制度導入後の取締役会の構成

このたびの複数社外取締役制度導入後の取締役会の構成は、6月下旬付で業務執行取締役8名と社外取締役2名の計10名となる予定です。今後とも取締役会による意思決定の迅速化と効率化、及び監視・監督機能の一層の強化を図り、経営体制の改善に努めてまいります。

以上